

議会での主な審議内容をお知らせします

議会だより 第173号 2020年(令和2年)12月定例会号

京

極

町

ギョウギョウ(3密)は、
避けましょう

写真提供者：堅田昌克さん

2
ページ

12月定例会の主な審議内容

8
ページ

ズバリ聞く! 京極町のいま・これから
一般質問

14
ページ

令和2年第2回臨時会

議会に関する情報は、
町のホームページでも
公開しています。



京極町HP



ゆうくん

すいちゃん

令和2年
第4回定例会
12/17



令和2年第4回定例会は12月17日に招集され、会期を2日間と決めた後、諸般の報告、行政報告、監査報告、各委員会所管事務調査報告、一般質問、条例制定1件、条例改正2件、補正予算2件、その他議案2件、意見案1件を審議し、同日閉会しました。

条例制定

京極町議会議員及び京極町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定
(原案可決)

内容 令和2年6月に公職選挙法の一部が改正され、町村議会議員選挙及び町村長選挙における選挙公営の対象となる範囲が拡大されたことに伴い、京極町としての選挙公営に対する公費負担の限度額等について明確に示すため、条例を制定するものです。

条例改正

京極町国民健康保険税条例の一部改正
(原案可決)

内容 地方税法施行令の一部を改正する政令が令和3年1月1日から施行されることに伴い、本町国民健康保険税条例の一部を改正するものです。

主な改正は、個人所得課税において給与所得控除や公的年金控除が10万円減額されることから、国民健康保険税の負担水準に關して不利益が生じないようにするために、軽減判定における基礎控除額の10万円の引き上げと、世帯内の給与所得者等の数に応じた金

額を基礎控除額に加算する措置を講ずるものです。

京極町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

(原案可決)

内容

子ども・子育て支援法の一部改正が令和2年9月10日で施行されたことに伴い、本町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正するものです。

主な改正は、地域型保育事業を広域利用する場合の事業所所在地市町村以外の市町村の長による確認が不要とされたことに伴い、所要の改正を行うものです。



補正予算

令和2年度 京極町一般会計(第5回)

(原案可決)

内容

予算の総額に、4049万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を46億6262万6千円とするものです。

歳入の内容

【地方交付税】

地方交付税 1130万8千円追加

【国庫補助金】

障害者総合支援事業補助金 44万円

社会資本整備総合交付金(除雪機械更新分) 1000万円減額

【道補助金】

産地パワーアップ事業補助金 6399万9千円追加

地域づくり総合交付金 65万円追加

【寄附金】

ふるさと納税寄附金 1300万円追加

今後の寄附額の見込みとして、補正するものです。

ふるさと納税寄附状況

年度	件数	寄附金額
令和元年度 (4/1~3/31)	2,867件	3,203万円
令和2年度 (4/1~12/31)	4,647件	5,278万円

【雑入】

後志広域連合介護保険事業交付金 110万円追加

【町債】

除雪車購入事業 4000万円減額

歳出の内容

【総務管理費】

ふるさと納税謝礼 325万円追加

ふるさと納税郵便料 17万円追加

ふるさと納税決済手数料 13万円追加

ふるさと納税業務委託料 390万円追加

地方税電子申告支援サービス初期導入業務委託料 257万7千円

【徴税費】

過誤納還付金 633万円追加

【社会福祉費】

介護予防日常生活支援総合事業委託料 110万円追加

北海道自治体情報システム協議会負担金 143万円追加

【清掃費】

光熱水費 85万円追加

修繕料 256万2千円追加

不燃・粗大ごみ処理委託料 165万5千円追加

粗大ごみ運搬車借上料 6万1千円追加

じん芥車借上料 7万3千円追加

【農業費】

・産地パワーアップ事業補助金

6399万9千円追加

・土壤消毒剤施用効果分析事業補助金
65万円追加

【道路橋りょう費】

・除雪トラック購入費

5000万円減額

【教育総務費】

・修繕料

46万2千円追加

【社会教育費】

・修繕料

129万8千円追加

令和2年度

京極町国民健康保険事業 特別会計（第2回）（原案可決）

【内容】 予算の総額に、635万1千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億2030万4千円とするものです。

歳入の内容

【雑入】

・令和元年度後志広域連合国民健康保険負担金返還金

635万1千円

歳出の内容

【基金積立金】

・国民健康保険基金積立金
635万1千円追加

選挙

選挙管理委員会委員及び 補充員選挙（原案可決）

【内容】 令和3年1月29日、任期満了となるため選挙を行ったものです。

・選挙管理委員会委員

菊地 重美 氏

有末 由美子 氏

石井 静城 氏

芳賀 和代 氏

・選挙管理委員補充員

清本 純恵 氏

森 和也 氏

鶴岡 美徳 氏

堅田 昌克 氏

（任期）

令和3年1月30日から

令和8年1月29日まで

指定管理者の指定

土壤改良資材製造施設指 定管理者の指定について

（原案可決）

【管理を行わせる公の施設】

名称 土壤改良資材製造施設

位置 真狩村字富里81番地

【指定管理者となる者の名称】

俱知安町南1条東2丁目5番地2

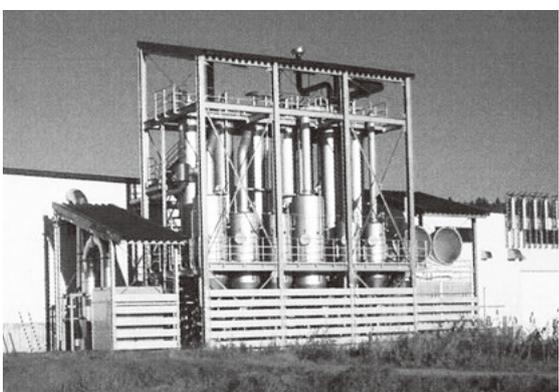
よつてい農業協同組合

代表理事組合長 八田 米造

【指定の期間】

令和3年2月1日から

令和8年1月31日まで



土壤改良資材製造施設

議会を傍聴しませんか？



次回の定例会は
3月中旬に開会予定です

京極町議会は年4回開催します。
本会議の傍聴を希望される方は、庁舎2階の議会事務局で受け付けを行っています。ぜひ、傍聴にお越しく下さい。

意見案

所得税法第56条の廃止を求める意見書

(原案可決)

提出者 小柳光義議員

所得税法第56条は家長制度の廃止により、個人単位主義を原則としたことで、家族間で所得を分散し、不当に累進課税を逃れる租税回避的な行為が横行することを防止する趣旨のものとして制定された条項である。

しかし、法が制定された昭和25年当時と比べると、女性の社会進出や家族観など社会通念も大きく変化した今日、伝統的な法解釈だけで合理的な判断を下すことが困難な時代背景となっている。

事業主の所得から控除される自家労賃は、配偶者の場合で86万円、家族で50万円だけであり、このわずかな控除額が、家族従業者の所得とみなされるため、子どもが結婚しても家や車のローンにも事業主名でなければ組めないなど、社会的にも経済的にも全く自立できず、後継者育成にも大きな妨げとなっている。

また、第72国会（1974年6月3日）でもすでに「青色・白色を問わず店主・家族従業者の自家労賃を認め、完全給与制にすること」と全会一致で採択がされており、2016年には国連女性差別撤廃委員会が「女性の経済的独立を事実上妨げている」と日本政府に対し同法の見直しを勧告している。

国は男女共同参画や中小企業の事業承継を推進する方針を打ち出しているが、それらに逆行する同法がまだ改善がされていないのは大きな問題である。

よって、国におかれては、所得税法第56条を廃止し、家族従業者の賃金を必要経費として認められるよう、時代に即した概念の元に、国における抜本的な税制改正議論の中で見直しを図ることを求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により提出する。

令和2年12月17日

北海道虻田郡京極町議会
議長 船場英雄

【提出先】衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・法務大臣・財務大臣・厚生労働大臣・
経済産業大臣

察レポート

①ふきだし公園の整備状況
②小中学校のICT環境整備とコロナ対策状況
この2項目を調査しました。



調査日 令和2年11月25日

総務常任委員会



防犯カメラを確認

ふきだし公園の整備状況 防犯カメラ・園路の 状況等を確認

平成29年度に設置した情報発信等カメラの映像は、管理棟でしか閲覧できなかつたが、令和元年度に改修を行い、役場でも閲覧やカメラの操作ができるように改善されていた。しかし、現在設置している2台のカメラで撮れる範囲は限られており、死角となつている場所で器物損壊事件も発生している。

また、録画された映像を確認したところ、昼間は問題ないが夜間は街路灯の光が届かない場所は真つ暗な状態であつたことから、高画質カメラへの更新や増設について検討いただきたい。

園路整備については、グリーンサンドで整備されていた吊り橋から湧水口への遊歩道をカラー舗装に改修したことにより、雨天時に歩きづらかつた問題が改善されていた。

また、京極温泉駐車場へと続く園路である、ボックスカルバート周辺木橋の改修は、長寿命化のため木橋だけでなく基礎まで改修することになったが、木橋には勾配があることから滑り止め対策などを講じていただきたい。

なお、園路整備は、道の補助金と地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）を活用した工事となつている。今後も国や道の補助金等を活用し、ふきだし公園の整備を行つていただきたい。

小中学校のICT環境整備と コロナ対策状況

町・学校・家庭の連携 で感染予防を

ICT環境の整備は、平成30年から取り組んでいたが、令和2年度に国の施策により一気に1人1台端末などハードの整備が図られた。しかし、全国一斉に事業が実施されたことにより品薄となり、今年発注したノートパソコンは調査時点で納品されていなかった。

これまでタブレットを使用していたが、今後はノートパソコンの使用が主となることから、授業を行うのに必要なソフトの充実や、指導する教員のスキル向上を図り、ICTを活用した学習に取り組んでいただきたい。

新型コロナウイルス感染症対策として、4月20日から5月31日までの臨時休業や分散登校に取り組みとともに、マスクの着用、手洗い、消毒、換気等の



換気機能付きルームエアコン

徹底に努めていた。さらに、便座除菌クリーナーの設置、水道蛇口取っ手をレバー式やセンサー式に取り替えるなどの対策を行つている。

また、冬期間の対策として、換気機能付きルームエアコン、加湿機能付き空気清浄機を購入し、学習環境の充実に取り組んでいるが、いつ収束するか先が見えないことから、引き続き町と学校、各家庭が連携し感染予防対策に努めていただきたい。

- ①鳥獣被害対策の状況
 - ②流雪溝の管理運営状況
- この2項目を調査しました。



調査日 令和2年11月18日

産業建設 常任委員会

鳥獣被害対策の状況

「モンスターウルフ」を確認



モンスターウルフ

撃退効果が注目を集める日本初のオオカミ型LED野生動物撃退装置「モンスターウルフ」について、京極町における導入経緯や装置内容を確認すべく現地調査を行った。当該装置は、ヒグマ、エゾシカ（ニホンシカ）等の天敵であるオオカミに模して、生

きているような動きを採用し、強烈な光と50種の大音量で威嚇し、長時間の効果の発揮が大いに期待される製品である。

導入者の声として、設置後には出没は完全に納まりを見た。また、エゾシカ（ニホンシカ）による被害も例年後を絶たないが、設置期間中は、周囲の圃場も含め納まり効果は大きかったという。

自身においても不定期に設置場所を変更するなどの工夫を行い、従来の電気柵との併用で防除効果を高めているとのことである。

鳥獣被害防止対策については、対処の主体が一方方向に終始するものではなく、地域住民による工夫を加えた自己防衛と、京極町、関係機関・組織、捕獲員それぞれの役割分担のもと、被害と個体を減らす一体的な施策が推進されることを期待したい。

流雪溝の管理運営状況

老朽化による故障の改修を

流雪溝の現況としては、供用が開始されてから30年経過することから、老朽化による故障が起きている状況である。

通信ケーブルについては、取水口から各操作盤や役場内に設置の遠隔操作盤まで結ばれているものであるが、老朽化による断線があり通信できない状況である。そのため、3路線を自動で切り替えることができず、手動で切り替えて運行している。

機械設備については、流路を切り替える導水ゲートの開閉が十分な動きをしないなど動作に不具合が生じるときもあると説明を受けた。

流雪溝の改修に向けては、小樽開発建設部主導の下、現在設計が進められている。今年度は通信ケーブルと機械設備の調査設計が行われている。



ワッカタサブ川の堰（せき）

その後、工事は2か年で行われる予定であり、令和3年度は通信ケーブルの補修工事、令和4年度は機械設備の補修工事と進められ、改修が完了することになる。

流雪溝は、京極町の雪対策において、沿線の住民には必要な施設である。引き続き、道や国と連携し、改修に向けて着実に進めていただきたい。

また、操作盤設置場所の交差点の見通しが悪いことから、補修工事の際には設置場所の工夫をお願いしたい。

質 問

新型コロナウイルス対応の 評価と課題は

町長

経済対策事業の速やかな執行に努めるとともに、必要な対策の検討を行う

問

新型コロナウイルス対応について、8月に小樽市立病院でクラスター発生、11月末から今月にかけては俱知安厚生病院でもクラスターが発生しました。本町においては、町民の努力もあり、国や道、そして京極町の施策も後押しして、町民の感染を食い止めているものと推測します。9月議会以降で予算措置された施策について、おさらいと検証を伺います。

答

梅田町長 現在、公共施設等への空気清浄機の導入はほぼ終えており、コロナ禍で売上げが減少した民間事業者への持続化支援金については、これまでに5件の申請を受け付けている状況です。新型コロナウイルス感染症

予防対策のための備品購入への支援事業は、町のホームページや回覧での周知のほか、商工会やJAの協力もいただきながら、申請の受付を始めたところです。

また、40%のプレミアム付商品券については、既に当初の販売予定数以上の3200セット余りの発行であり、今後ともこれまで補正された経済対策事業の速やかな執行に努めるとともに、感染拡大が続くコロナ禍による様々な影響に対応するため、必要な対策の検討を引き続き行っていく考えです。

過疎指定から除外される
と、どうなるのか

問

京極町が過疎指定から除外されるということは、どういうことなのか。当初北海道では13市町村が除外されると報道されていましたが、12月に入ると京極町、富良野市、新篠津村の3市町村のみが除外対象として残ることが分かりました。過疎指定とは一体何なのか。

答

梅田町長 京極町は、過疎法が昭和45年に制定されて以来その対象地域とされ、自治体が行う起債の中で大変有利な過疎債の発行が認められ、様々な公共事業や各種施設整備に活用して



城田 幸俊 議員

福祉センターに設置された空気清浄機



きており、本町の振興にとつて大変有益な制度です。今年度も京極温泉の改修、水槽付消防ポンプ自動車の購入などの起債のほか、デマンドタクシー事業といったソフト事業にも活用する予定です。

過疎地域の対象外となることは、生活環境等の基盤整備に大きな影響を及ぼすものであり、総合計画をはじめとする様々な計画の実行にも十分な配慮が必要となつてくることから、今後の財政運営に当たってはこれまで以上に慎重な対

応が求められていくものと考えています。

購入品や修繕予定物品の整備状況は

問

9月以降にも新型コロナウイルス対策が計上されていますが、購入した物品や修繕予定物品などの整備状況について伺います。

また、体育館なども新たに感染対策を講じていると聞いています

が、状況説明をお願いします。

答

横路教育長

中学校は、換気による室温の低下を軽減させることに期待ができるエアコン6台を設置しています。あわせて、室内における空気の乾燥に対応する加湿機能つき空気清浄器を小学校に33台、中学校に20台を配置し、予防対策に努めています。

ます。引き続き消毒液などの必要物品についても、各学校の消費状況や要望を確認しながら取組を進めていきます。

また、施設整備面では公民館、総合体育館の窓26か所に網戸を設置し、窓開け換気において虫などの侵入を防ぐための対策としました。総合体育館2階柔剣道場は、冬場の換気によつて室温が低下するため、灯油式ストーブ2台、公民館、湧学館にも補助暖房機として3台を配置しています。2階トレーニング室は、機器の配置替えが整った10月21日より町民のみの使用を再開しています。

衛生面においては、公民館、総合体育館、湧学館共通して水道水栓を取っ手手回し式からレバー式38か所、センサー式25か所と、リフレッシュパークなどの屋外施設の水道水栓41か所をレバー式に交換修繕しています。

また、加湿機能つき空気清浄機を9台配置し、室内における予防対策に努めています。引き続き教育施設、社会教育施設の消毒、換気など、新北海道スタイルに即した取組と対応を進めていきます。



一 質 問

旧南京極小学校の跡地を、 どう活用されるのか

町長 来年度の総合計画策定とあわせて、
今後の取扱を判断していきたい

問

南京極小学校が閉校され、数年たつています。今年度まで南京極学校育成会にその用地を賃借され、期間も年度末までとなつていますが、その後の使用目的が示されていません。京極町として、あの跡地を今後どのように活用されていくのか。また、設置されている防火水槽もどうしていくのか伺います。

答

梅田町長 平成29年に閉校して以来5年間は地域での活動に使用するという要望に沿って、地域住民に利用していただいています。校舎は昭和49年の建築から相当の年数を経過しており、耐震化等の対策も行っていない建物で、安全上は取り壊すべきもの

と考えています。体育館を含めて除却するには、当該建物を災害時の避難所に指定していることもあり、別の避難所を確保することが必要となります。

また、同校舎の敷地である町有地には防災行政無線の屋外拡声子局が設置されており、引き続き町有地として保有すべきかどうかも含めて、地域住民の意見なども参考に、来年度の総合計画策定とあわせて今後の取扱いを判断していきたいと考えています。

防火水槽は、現在水槽付ポンプ自動車、消防車が導入され、代替が効くということです。仮にこの校舎用地を売却や賃貸するときは取り壊すこともあるかもしれませ

んが、現在は使用することもありませんので、維持管理をきちんとしていくべきだと考えています。

過疎地域から外れた後の
予算確保は

問

今年度、国からの指針で過疎地域から外れることになり、いや応なしに来年度からの予算に影響を及ぼすことになっていきます。今後どのように予算を確保していくのか、お聞かせください。

答

梅田町長 過疎地域の対象外となることは、生活環境等の基盤整備に大きな影響を及ぼすものであり、今後の町財政の運営に当たってはこれまで以上に慎



渡 邊 昭 議員

重な対応が求められていきます。こうした状況を踏まえ、財政に及ぼす影響を最小限にとどめるため、このたびの過疎新法制定により過疎地域とならなくなる見通しの道内の他市町村とも連携して、新たな財政支援策など国や道に要望していくことが必要と考えています。

今後の観光産業は、どうなるのか

問 京極町の基幹産業は農業だと昔から言われていますが、現在ではその農業人口も80戸ほどを数える程度となりました。これは、京極の人口減少に伴い、高齢や借金でやめられる方など様々で、建設業、サービス業、飲食店業も同じです。ただ、観光業だけはふきだし公園を中心とし、平成29年度、約66万7000人、平成30年度、約80万人、令和元年度、74万8980人が利用。

スリーユーパークの利用者数は、平成29年度、1万8099人、平成30年度1万6681人、令和元年度は1万8479人、令和2年度で約8000人と、今年のコロ

ナの影響を除けば、この数年入り込み数は横ばいとなっています。なぜふきだし公園を中心とする観光産業だけ落ち込み感がないのでしょうか。分析と感想を伺います。

答 梅田町長 本町の観光産業は、ふきだし公園を中核として羊蹄山の登山、京極温泉、キャンプ場、パークゴルフ場などの施設と飲食店により集客しています。特にニセコ地域への来客の中継地としてインバウンドを含めて相応の入り込み数がありますが、新型コロナウイルス感染症の拡大によりインバウンドがなくなり、外出自粛が続くなど、本町にとっても影響は甚大なものとなっています。今年度もふきだし公園内の園路の整備や遊歩道の改修、湧水口の給水管の改修などに取り組んでいるほか、観光の新たな取組を町のホームページで紹介やふるさと納税と連携してPRするとともに、デジタルスタンプラリーの開催や後志総合振興局と連携したスタンプラリーの実施など、観光産業の一層の推進に努めていきます。

今後は、ふきだし公園やキャンプ場の新たな整備を進めるとも

に、デジタルスタンプラリーを継続し、新たなチエックポイントや飲食店事業者とも連携を図っていくことも考えています。来年度策定予定の新総合計画の策定に向けて、町民の皆様の様々な意見を伺いながら、観光産業の発展に資する事業の在り方について、今後の厳しい財政状況を踏まえながらも羊蹄山の豊かな自然を大切にしたい観光振興に努めていく考えです。

問 観光協会の中で自由な事業を進めるべきだと思いますが、どうお考えですか。

答 梅田町長 観光協会の在り方については、後志管内の近隣の町村の動向も踏まえながら、本町の観光協会でも法人化を目指して検討してきているのだからと思います。法人化をするに当たっての目的、目標をしっかりと掲げて取り組んでいくべきだと考えています。観光協会が法人化されたことによつて何かが全てもうまくいくということではなく、そういった協会を支えるような基盤となる事業実施体制の構築が必要だと考えているところです。



一 質 問

コロナ禍における今後の町民への支援体制は

町長 様々な影響に対するための対策を、
国・道の動向も注視しながら検討する

問

飲食関係の事業者も町だけでなく国からの支援、助成金などの施策も利用されているとは思いますが、どの支援助成対策も一律的な形であり、個別の実情に合っているかは難しいところだと思います。今後飲食店に対して、どのような支援対策を行っていくのか。

答

梅田町長 本町においても、独自に休業協力感染リスク低減支援金を給付し、元気回復応援事業においては、町民の経済支援と打撃を受けた地域経済の元気回復を目的に、飲食店限定商品券と共通商品券7000円を町民一人一人に配付したところです。今後とも感染の状況を見極めながら、様々な影響に対応するための対策

を国、道の動向も注視しながら検討していきたいと思っています。

ひとり親世帯等に対し、町独自の支援策は

問

ひとり親世帯においては、感染症の影響を受けて家計への負担も増している。京極町においてひとり親世帯が多数いる。感染症の影響で収入が減少した中で、低所得者層に対し、町独自の支援策を考えているのか。

答

梅田町長 本年8月にひとり親世帯臨時特別給付金を行いましたが、年内をめどに再給付がされます。支給額については、1世帯5万円、第2子以降1

野菜の低価格の状況で、助成措置の上乗せは

人につき3万円です。新型コロナウイルスの影響で収入減の方の支援では、税金等について特例措置を講じています。減免制度については、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料と国民年金についても減免を受けている方がいます。生活困窮者等については、これまで冬期には福祉灯油事業なども実施をしています。今後とも必要な社会福祉関係機関の支援にもつなげられるように、生活困窮者の動向に注意しながら対応していきたいと考えています。



大野 利明 議員

ズバリ聞く！ 京極町のいま・これから

ようてい森林組合で販売している、ようていカラマツ材を使用した「飛沫感染予防
アクリル板設置スタンド」



問

今の市場価格の葉物野菜の低価格、コロナ禍の状況の中では通年販売のバレイシヨがどのような環境になるのか関係者も心配しています。2年連続の残念な結果となった場合、農業者に

とつて非常に厳しいこととなりま
すので、現在の助成措置の上乗せ
等を考えていただけないか。

答

梅田町長 例年と異なる販
売状況下である中、主産物
のバレイシヨについては、高温等
が影響して消費が伸びない懸念も
ありましたが、堅調な傾向である
と聞いていますので、今後の価格
の推移を注視していきたいと考え
ています。

様々な影響に対し各農業経営体
では、国の価格低落、経営継続支
援を目的とする高収益作物次期作
支援交付金や経営継続補助金と
いった対策事業について、JAを
通じて活用されているものと承知
しています。本町としては、各生
産組織やJAをはじめ関係機関と
緊密に連携をし、必要な対策を引
き続き検討していきたいと考えて
います。

住宅建設、助成措置は

問

町の森林組合の状況も平年
と変わらぬ体制ですが、主
たる製材需要は、住宅販売環境の
悪化に伴い、建設業及び流通業者

答

向け等が減少し、大きな影響を受
けています。地元企業を応援する
観点からも地場木材を利用し住宅
建設を行った場合、助成措置を講
じる必要もあるのではないですか。
梅田町長 本町の主要樹種
である建築資材用のトドマ
ツ、輸送用の梱包材材のカラマ
ツは出荷量が低迷し、木材需要の
減少、物流の停滞に伴って原木の
在荷量は増加傾向となっています。

SGECの森林認証取得のよう
ていカラマツは、ブランドの優位
性が評価され、製材や新北海道ス
タイルに対応した飛沫防止パー
ティションの受注も増えています。
本町としても業界団体、事業体と
連携して、新型コロナウイルスによ
る影響を継続的に把握しながら、
地域ブランド、ようていカラマツ
の振興に北海道とも連携して対応
していきたいと考えています。

また地場産木材は、中学校の廊
下や小学校の教室の本棚等の改修
に活用しています。今後とも公共
施設での積極的な利用を推進して
いくほか、民間需要の喚起にも努
めていきたいと考えているところ
です。



一般質問とは、議員個人が町政全般について町長等に

令和2年 第2回 臨時会 11/30

令和2年第2回臨時会は11月30日に召集され、条例改正4件、補正予算1件を審議し、同日閉会しました。

条例改正

職員の給与に関する条例の一部改正（原案可決）

内容 人事院勧告に基づき改正するもので、期末勤勉手当の支給月数を4・5月分から4・45月分に引き下げるものです。

京極町長等の給与に関する条例の一部改正（原案可決）

内容 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・5月分から4・45月分に改正するものです。

京極町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正（原案可決）

内容 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・5月分から4・45月分に改正するものです。

京極町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正（原案可決）

内容 期末手当の支給月数を、一般職の支給月数と同様に4・5月分から4・45月分に改正するものです。

補正予算

令和2年度 京極町一般会計（第4回） （原案可決）



内容 予算の総額に、1059万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億2212万9千円とするものです。

歳入の内容

・地方交付税

172万9千円減額

【国庫補助金】

・新型コロナウイルス感染症対応
地方創生臨時交付金

1232万3千円追加

歳出の内容

【議会費】

・議員期末手当 9万9千円減額

【総務管理費】

・会計年度任用職員給 201万9千円追加

・期末勤勉手当

163万円減額

・社会保険料

30万4千円追加

【商工費】

・新型コロナウイルス感染症拡大
防止対策事業補助金 1000万円

・新北海道スタイルに取り組む事業者に対し、お客様と従業員の感染症防止対策として導入した備品について助成を行うものです。



議会活動日誌

議会議員は定例会や臨時議会のほか、各種研修や町内の行事などに参加しています。



出席者はこのように表記しています



11月

18日

産業建設常任委員会所管事務調査(町内一円)

20日

新過疎法制定実現総決起大会・第51回全国過疎地域自立促進連盟定期総会(東京都)



25日

総務常任委員会所管事務調査(町内一円)

26日

令和2年第3回羊蹄山ろく消防組合議会臨時会(倶知安町) 村上・後藤組合議員

27日

全員協議会

30日

令和2年第2回臨時会 開会・同日閉会
委員会自主協議会

令和2年第2回後志広域連合議会定例会(倶知安町)

12月

3日

産業建設常任委員会

11日

委員会自主協議会
総務並びに産業建設常任委員会
議会運営委員会

17日

令和2年第4回定例会 開会・同日閉会
全員協議会
議会運営委員会

21日

令和2年第2回羊蹄山麓環境衛生組合議会定例会(倶知安町) 後藤・村上組合議員

令和2年第2回羊蹄山ろく消防組合議会定例会(倶知安町) 村上・後藤組合議員

歳末特別警戒パトロール(町内)

1月

6日

新年交礼会(公民館)

13日

議会だより編集委員会

19日

全員協議会

28日

議会だより編集委員会

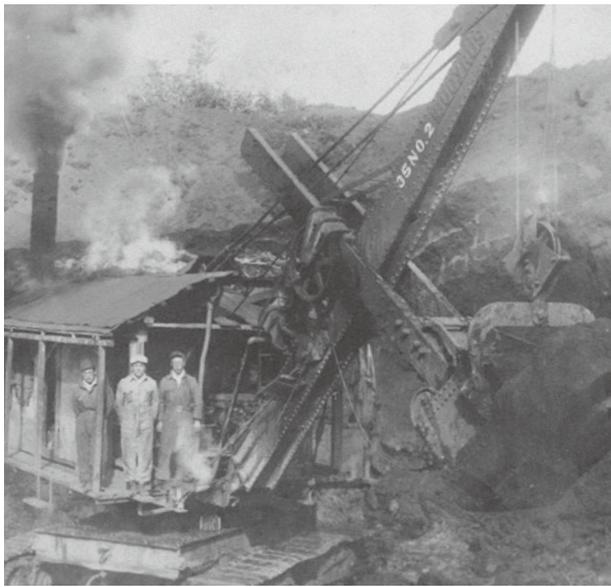
2月

9日

議会だより編集委員会

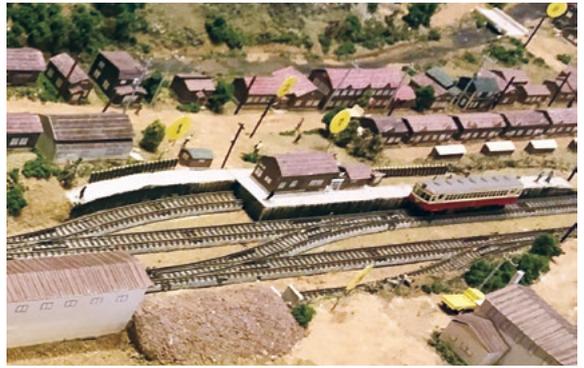


きょうごく今昔物語



当時作業機として使われていたスチームショベル
写真提供者：富士池勇さん

市街地から東へ8kmのところに倶知安（協方）鉱山跡地があります。鉄鉱石を採掘し、昭和44年10月、50年の歴史に幕を閉じました。昭和11年頃までの採掘作業は人力により表土除去を行っていましたが、採掘量の増加に伴い、機械化が図られスチームショベルが導入されました。昭和17年頃には、7台を配置していたという記録があります。湧学館には、倶知安（協方）鉱山の往時をしのぶ模型（ジオラマ）が展示されています。



昭和22年の協方市街地を再現したジオラマ(湧学館)

表紙写真を募集しています！

あなたの写真が議会だよりの表紙になります。

テーマは「京極大好き！」

京極の美しい風景、みなさんの笑顔、季節を感じる写真など、なんでも結構です。詳しくは議会事務局（42-2111）まで。ご応募お待ちしております。



編集後記

京極町議会12月定例会号をお届けします。今議会では条例の制定や改正、補正予算の審議と議決をしています。公選法の改正に伴い、次回の町長と町議会議員選挙から立候補の手続きが変更されています。また、選挙管理委員の選挙も行いました。議会は年4回の定例会のほか、総務常任委員会、産業建設常任委員会、全員協議会などを開き町政全般について議論をしています。コロナ関連はもちろんです。ふきだし公園、除排雪、防災、医療体制、定住促進、教育関連等々、多岐にわたり京極町の将来に関わる案件を話し合っています。議会だよりに掲載しきれない内容もありますので、身近な議員に説明を求めていただけたらと思います。そして町民の皆さんからのご意見もお聞かせください。（城田 幸俊）

みんなの声を町政に

「陳情」「請願」をご存じですか？

町政への要望や意見を議会に提出することができます。議員の紹介のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。

提出された陳情・請願は、議会運営委員会で協議し、付託された委員会では慎重に審査され、本会議で最終的に採択か不採択になります。採択されたものは、町長などにその結果を伝え実現を図ります。



議会だよりの編集委員会
委員長 鈴木 敏行
副委員長 中村 厚子
委員 大野 利明
城田 幸俊